

JASMA 会報

2019年11月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

第160回理事会開催	1
JIAM 2020記者発表会開催	2
内外展示会でのPR活動	3
第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り	3
「経済産業省子どもデー」への参加	4
外部技術視察について	4
2019年第1回共通基盤ネットワーク研究会開催	5

第160回理事会開催

(2019年10月11日(金)、14:00～、ホテルグランヴィア大阪)



眞壁八郎 会長

当工業会の第160回理事会を開催し、すべての議案を審議しました。ご来賓として経済産業省製造産業局産業機械課の岡田淳係長殿にご臨席いただき、令和2年度経済産業政策の重点他についてご説明いただきました。概要は以下のとおりです。

また、理事会終了後、別会場において懇親会を開催し情報交換、意見交換を行いました。

議題1. 2019年度上期の事業概要及び議題2. 2019年度下期の事業について

原案どおり承認可決されました。

議題3. 会員の異動について

2019年6月12日付入会申込書が株式会社イツミ(本社・長野県諏訪郡原村)から提出され、正会員として入会が承認可決されました。

※会員数(2019年10月11日現在)

正会員 35社 賛助会員 9社1団体 合計 45社団体
議題4. 中途職員の募集及び議題5. 規定の変更について一部規定を修正することで承認可決されました。

議題6. JIAM2020の取り組みについて
現在までの活動状況を報告しました。

議題7. 共通基盤ネットワーク研究会の取り組みについて
2019年度第1回共通基盤ネットワーク研究会(9月6日(金)開催)の概要を報告しました。

議題8. 今後のスケジュールについて
今後の主要な行事等は以下のとおりです。

会議・行事名等	日時・時間・場所	議題他
2020年新年賀詞交歓会	2020年1月20日(月) 13:30～15:00 日本工業倶楽部	新年賀詞交歓会
第161回理事会	2020年3月7日(土) 11:10～13:00 日本工業倶楽部	①2019年度事業報告・決算報告 ②2020年度事業計画・予算(案) ③第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ④JIAM2020の取り組みについて 他
第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式	2020年3月7日(土) 13:30～15:00 日本工業倶楽部	入選作品表彰式 他
第162回理事会(書面審議)	2020年5月	①2019年度事業報告・決算報告 ②2020年度事業計画・収支予算 ③第51回定時総会の開催 他
第51回定時総会	2020年6月5日(金) 14:30～16:30 日本工業倶楽部	①2019年度事業報告・決算報告 ②2020年度事業計画・収支予算 ③JIAM2020の取り組みについて ④共通基盤ネットワーク研究会について 他
第51回定時総会後懇親パーティー	2020年6月5日(金) 17:00～18:30 日本工業倶楽部	定時総会後の懇親会

JIAM 2020記者発表会開催(2019年11月8日(金)開催)

—会期まで6ヶ月を切りました—

当工業会が主催する国際アパレル機器&繊維産業見本市(JIAM 2020 OSAKA)は、いよいよ会期まで6ヶ月を切りました。現在、通常出展申込受付締切の2019年11月29日(金)に向けて、JIAM事務局・デスクが一丸となって出展勧誘及び来場誘致活動を強化して実施していますので、ご協力をお願いいたします。

2019年11月8日(金)、16時から17時までホテルグランヴィア大阪におきまして、「JIAM2020記者発表会」を開催しました。当日は国内プレス10社・13名が出席しJIAM2020の最新情報、今後の取り組み等について説明しました。また、2019年12月17日(火)、14時からインテックス大阪で「出展者説明会」を予定しています。



■テーマ：— 次世代技術と匠の技のコラボレーション ～JIAMから発信～ —

JIAM 2020, the forefront of the Future technology and Master craftsmanship collaboration

■会 期：2020年5月20日(水)～23日(土)<4日間> 10:00～17:00(但し、最終日は16:00まで)

■会 場：インテックス大阪 4・5・6号館

■主催者特別企画のセミナーやテーマゾーン、様々な企画・イベントが満載!(一例を紹介します)

<セミナー>(内容が決定したもの)

- ファッション産業におけるサステナビリティイニシアチブ
- 縫製工場のIoT活用事例
- “現代の名工”が伝授する新しい服作り
- 日本発ものづくり提言プロジェクト
- 日本の縫製業を次世代につなぐ
- 東京マイスターによる紳士既製服仕立
- アジア・アパレル・ものづくりネットワークフォーラム
- 洋服OEM生産、古着リメイク
- スポーツ観戦に向けた応援グッズ・応援コスチューム作品表彰式 他

<テーマゾーン>

- インクジェット印刷によるテキスタイル上への回路形成技術等の最新繊維関連技術

<ホームソーイングゾーン>

- ソーイング体験
- 第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール優秀作品展示 他

※問い合わせ等は下記までご連絡下さい。

一般社団法人日本縫製機械工業会

TEL: 03-6435-8190 FAX: 03-6435-8192

Eメール: info@jasma.or.jp

URL: <https://jiam-show.com/ja>

※上記のURLで前回JIAM2016の会場風景の動画が見られます。



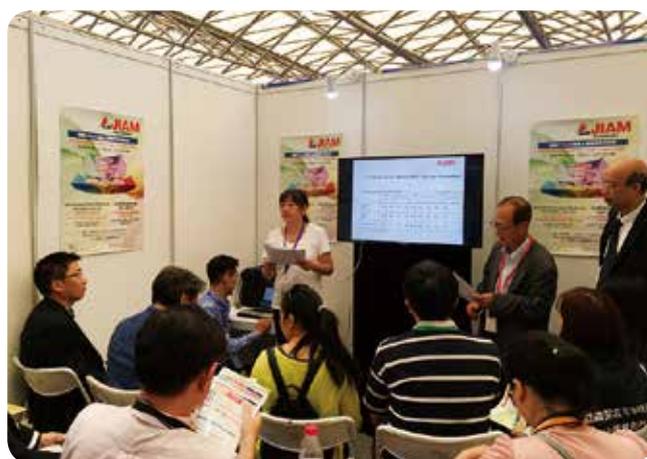
内外展示会でのPR活動

2019年9月18日(水)から19日(木)の2日間、東京ビッグサイトで開催された「56th FISMA TOKYO」(東京ファッション産業機器展)へJASMAブースを出展し、JIAM2020のポスター掲示、出展勧誘・来場促進リーフレットを配付しPR活動を実施しました。開会式では当工業会の眞壁会長が来賓として出席しテープカットを行いました。また、9月25日(水)から28日(土)までの4日間、上

海新国際博覧中心(中国)で開催された「CISMA2019」でも同様にPR活動を実施し、25日に行われた「一带一路国際フォーラム」では当工業会の湯原専務理事が出席し、我が国の景気動向並びにJIAM2020の概要を説明しました。26日はJASMAブース内でJIAM2020記者発表会を行い、内外プレスが参加しJIAM2020の概要及び最新情報を説明しました。



56th FISMA TOKYO 開会式



CISMA 2019 JASMAブース

第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り

全国の小・中・高校生を対象とした第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの作品募集は10月31日(木)で締め切り、多くの作品が寄せられました。関係各位のご協力に厚く感謝いたします。今後は12月に開催する第一次、第二次審査会で入選作品が決定します。

入選作品表彰式は、2020年3月7日(土)、13時30分より日本工業倶楽部(東京都千代田区丸の内)で行いますので、ご期待下さい



「経済産業省子どもデー」への参加

毎年、夏休み期間中に行われる「こども霞が関見学デー」は、経済産業省をはじめとした府省庁等が連携して、業務の説明や省内見学などを行うことにより、親子の触れ合いを深め、子どもたちが広く社会を知る社会活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として実施しています。

当工業会は今年も8月に行われた「経済産業省子どもデー」に参加し、産業機械課のご指導、ご協力をいただき、家庭用ミシンを使ったソーイングの普及促進活動を実施しました。

概要は以下のとおりです。

日 時 2019年8月7日(水)、8日(木) 10:00~16:00

場 所 経済産業省 別館1階会議室

参加会員 家庭用ミシン会員5社(会社五十音順)
(株)ジャガーインターナショナルコーポレーション、
蛇の目ミシン工業(株)、JUKI(株)、
(株)ハッピージャパン、ブラザー工業(株)

内 容 ①ミシンについての簡単な説明
②家庭用ミシン会員5社の協力によるソーイング小物づくり体験

参加会員5社から提供されたミシンを使用し、1時間1コマで1日5回の実施で2日間で50名が参加しました。親子でミシンに向き合い、各社のアテンダーによる指導のもと楽しく体験を行いました



外部技術視察について

2019年11月1日(金)の午後、当工業会の技術第一及び第二委員会関係者等7名による外部技術視察を行いました。この事業は我が国の産業における最先端技術及び技術革新に関する現状を把握し、縫製機械産業の技術開発の参考とするため毎年行われており、本年度は「富士フィルム(株)神奈川事業所小田原サイト」(神奈川県小田原市)を訪問しました。同社の小田原サイトは、磁気テープ等の記録メディア、インクジェット用インク、液晶ディスプレイに使用される各種フィルム等を生産しています。今回は世界最大の生産工場として世界各地へ供給している磁気テープの製造工程を視察しました。

磁気テープはハードディスク(HDD)に比べはるかに大容量のデータを記録することができ、製品寿命もHDDの約5年から50年と10倍長く、エラー発生率はHDDの1/1,000から1/10,000であるなどの理由から業務用として世界中で使用されています。同社の高い技術力や環境対策に対して、参加者は高い関心を示し有意義な時間を過ごしました。



2019年第1回共通基盤ネットワーク研究会開催

昨年から引き続き当業界並びにアパレル、縫製業界等の川上から川下業界を含めた生産、出荷、販売までのデータ連携を図り、多品種少量生産によるアパレル製品のマスカスタマイゼーションを推進させ、消費者の実需に即した生産方式の確立、技能者の技術伝承を可能とさせ、縫製機械製造業の競争力を高めることを目的に共通基盤ネットワーク研究会で検討しています。本年度は縫製仕様書、CAD、後工程間のデータ連携を可能とする縫製仕様書及び縫製関連機器の用語について共通化を図るため、研究会で検討を行うこととしました。



(1) 第1回

日時 2019年9月6日(金) 14:00~16:00

場所 東海大学校友会館(参加者 53名)

内容 ①プレゼンテーション「~安定した最高品質の服作りを目指して~IoT導入など、スマート化を進める縫製工場の取り組み」

●講演者:岩手モリヤ(株) 代表取締役社長 森奥 信孝氏

②今後の共通基盤ネットワーク研究会の研究テーマについて

1) 縫製仕様書及びCADデータのうち、ミシン等で使用する縫製項目の抽出

2) 工程分析データとして必要な項目策定 他

(2) 第2回 (予定)

日時 2019年12月3日(火) 14:00~16:00

場所 東海大学校友会館

内容 縫製用語の統一の検討原案についての報告 他

※第3回 2020年 2月~3月頃予定



編集後記

今回の台風15号および19号は非常に広範囲に亘りかつ深刻な被害をもたらしました。被災された方々の生活が一日も早く回復し、心の痛手が癒されることを切にお祈り申し上げます。

昨今の異常気象は、地球温暖化の影響とも言われています。9月に国連で開かれた「気候行動サミット」でのスウェーデンの少女の演説は強い印象を残しましたが、地球環境問題への対応は各国の思惑が入り乱れており、世界的な足並みの一致が一層求められます。

今号は、「JIAM2020記者発表会」の様子をご紹介しますため、11月号といたしております。今回も盛り沢山の企画が予定されており、来年の5月の開催が待ち焦がれます。(O.T.)

JASMA 会報

Vol.16 No.3 2019年11月22日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会

発行責任者:湯原 孝志

〒105-0004

東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階

TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <https://jasma.or.jp>

Eメール info@jasma.or.jp

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。